元兵庫県議会議員

あいざき佐和子 ニュース

127号　2023年7月

春の兵庫県議会選挙での惜敗から約3ケ月。
直後は無念と悔しさで落ち込みましたが、やはりどうしても頑張りたいと思い至り、元気に活動を再開しています。
ニュースの作成、馬凡での街頭活動、ご用伺いの訪問、諸活動への参加、政策の研究や法律の勉強…一から出直し、前向きに奔走中です。
議員になった16年前からの一貫した想い"不条理な状況や想いに苦しむ人がいない社会に！"　そんな社会をつくりたい。どうしても。
いっそうの力を尽くしてまいります。　2023年7月　あいざき佐和子

「新しい改革」で「人に優しい社会」に！

■今の自己責任と競争の社会、シンドクないですか？

今の日本は、自己責任と競争が求められる社会です。頑張っておられる方、成果を出しておられる方は素晴らしいし尊敬します。ただ、ずっと頑張り続けねばならず、レールから外れたら本人のせい・・・“無理ゲー（難易度が高くクリアが困難なゲーム）”とも例えられる現代日本社会、シンドクないですか？ 私は閉塞感と限界を感じています。

そもそも“自己責任と競争の社会づくり”は、新自由主義（ネオリベラリズム）として1980年代にイギリス（サッチャー首相）やアメリカ（レーガン大統領）が進めた手法です。しかし“格差拡大”“社会セーフティネットの喪失”などのデメリットから欧米で新自由主義は終焉した一方、日本は2000年代に小泉政権下で導入され、自己責任と競争の手法がいまだ続いています。

■大ショック！「世界の競争力ランキング」

6月20日に発表された「2023年 世界競争力ランキング」、私はとてもショックを受けました。スイスの国際経営開発研究所（IMD）が、各国の経済実績やビジネス効率性など調査して、競争力を順位付けしたものですが、なんと日本は35位！ 競争で経済発展を進めようと約20年取り組んだ日本は、今やアジア勢にも後塵を拝するほど競争力が衰えたのです。一方で、上位には北欧の国々がズラリ。社会保障を手厚くした北欧と、社会保障を自己責任に転嫁した日本、真の競争力がついたのは北欧の方だったのです。

裏面に続く！

■「社会保障の増大が財政を圧迫」は思い込み

「社会保障の充実は、財政を圧迫して経済発展を阻害する！」と耳にします。これは逆で、相崎は「社会保障の充実こそが経済の発展につながる！」と考えます。人への予算を削減すると、結局、教育費・医療費・介護費などが増加し、負のスパイラルに陥ります。逆に社会保障を厚くすると、生活が安定し、経済が回り、社会が発展します。正のスパイラルです。社会保障は「切り捨て」ではなく「底上げ」すべきです。

●「上手くいくの？」→実際に明石市では成功しています

●「財源は？」→兵庫県でいえば公社等外郭団体の見直し、自主財源の創出、保有施設の最適化など、見いだせる財源はあると考えています。

世界競争力ランキング

1	デンマーク
2	アイルランド
3	スイス
4	シンガポール
5	オランダ
6	台湾
7	香港
8	スウェーデン
9	アメリカ
10	アラブ首長国連邦
11	フィンランド
…	
21	中国
…	
28	韓国
…	
34	インドネシア
35	日本

2023年 IMD調べ

身を切る自己責任と競争の人に厳しい改革

負のスパイラル（社会保障の削減→生活の不安定化→経済の停滞→社会の衰退）

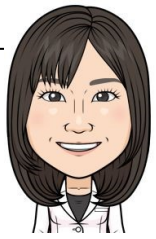
↓

誰ひとり取り残さない人に優しい改革

正のスパイラル（社会保障の底上げ→生活の安定→経済の回転→社会の発展）

子どもに優しい政策	現役世代に優しい政策	高齢者に優しい政策
妊娠出産育児の一貫支援	有期から直接への雇用切り替え	介護施設の拡充
児童虐待の防止	手当等の所得制限の撤廃	介護士の給与アップと処遇改善
学校給食の無償化	就職氷河期・若者の雇用促進	認知症診断の無料化
高校授業料補助の拡充	介護育児休業取得の推進	在宅介護の支援金支給
給付型奨学金への切り替え	女性の就業環境の整備	介護離職ゼロの対策

今回は、相崎のやりたい改革・つくりたい社会について記載しました。まだまだ書き足りません。次号以降も記載を重ねていきます。　こういう話、直接お会いして語り合えたら最高です。お気軽にお声がけください！



情報どんどん発信中！

LINE@　ホームページ　Facebook　Twitter　Instagram　YouTube

お願い

あいざき佐和子の活動に、あなたの力をぜひお貸しください！少しだけでも大歓迎です。OKの方は下記に連絡ください。

●ニュースの各戸ポスト配布

●ご自宅などにポスター掲示

●あいざきを呼んでミニお喋り会

あいざき佐和子 プロフィール

●1973年3月生 ●親和中学・女子高校 ●奈良教育大学 ●〃 大学院（政治学）●ORIXブルーウェーブマスコットガール　●地元ケーブルテレビ（現：ベイコム）アナウンサー ●第12代 兵庫県広報専門員 ●伊丹市議会議員（3期）／伊丹市議会議長／阪神市議会議長会の会長 ●兵庫県議会議員（1期） ●全国マニフェスト大賞 2016年優秀賞（個人） 2021年グランプリ（団体） ●教員免許（小学校・中学校社会・高校地理歴史）○家族：夫・長女（高3）・次女（中2）○中学高校と皆勤

連絡先

〒664-0858 伊丹市西台5-1-11
電話（072）768-9260
FAX（072）768-9261
sawako.aizaki@gmail.com